
演習 I

担当者 裕永 佳甫

開講時期 通年

単 位 4

●講義の概要

「新しい公共」をキーワードとした社会的問題解決に向けた取り組みに関する研究を行いながら、修士論文執筆のための様々な準備作業を行う。

●講義の到達目標

修士論文を執筆するために必要な専門知識を修得すると同時に、執筆しやすい現実的なテーマの選び方、データの分析方法、参考文献の引用の方法、修士論文としての体裁の整え方など、論文を書くために欠かせない基本スキルを修得する。

●講義計画

前期は、様々な経済や経営の事象、社会的問題などについて研究を行う。後期は前期に扱ったそれらの中から興味あるトピックスを受講生が選び、それについて、できるだけ多くの先行研究を収集し、「先行研究論文集」を作成する。更に、批判的な目で先行研究を深く読み、先行研究の内容について報告し、研究のニッチ（隙間）を発見する。発見したニッチをノートにまとめ、「修士論文ネタ帳」を作成する。そして、どのような修士論文を書くのかについて簡単にまとめた「修士論文執筆計画書」（修士論文の設計図のようなもの）を作成する。

●成績評価基準と方法

配点割合－①報告（30%）、②先行研究論文集の作成（30%）、③修士論文ネタ帳の作成（30%）、④修士論文執筆計画書の作成（10%）

●テキスト又は参考文献

論文や書籍を適宜紹介する。

●受講上の留意点

先行研究論文集、修士論文ネタ帳、修士論文執筆計画書を作成し、計画的に研究・執筆活動を行ってください。